

第45回 UV/EB 研究会

ON
SA

ご 案 内

第1部 講演会 13:30～

1. エンチオール UV 硬化材料の特徴と物性 (50分)

堺化学工業(株) 中央研究所 川崎 徳明

チオール化合物と二重結合を持つエン化合物は、チルラジカルを活性種とした付加反応を起こすことが知られている。このエンチオール反応を用いた UV 硬化系は、空気中でも効率よく硬化することや、硬化物の高い接着性等の有用な特徴をもっている。我々は、従来実用上問題であったチオール化合物の大幅な低臭気化に成功した。今回はこのチオール化合物を用いたエンチオール UV 硬化系の特徴と物性について紹介する。

2. 光架橋反応による有機無機ハイブリッド材料の創成 (50分)

大阪市立工業研究所 電子材料研究部 松川 公洋

有機無機ハイブリッドは、有機成分と無機成分がナノメートルサイズで分散し、それぞれ単独では成し得ない特性を示すことから、注目されている機能材料である。異種成分の相互作用には、紫外線照射下での光ゾルゲル反応、光ラジカル重合、光カチオン重合、エンチオール反応などが効率的である。本講演では、これらの光架橋反応を活用した有機無機ハイブリッドの作製と屈折率を制御したハイブリッド材料への適用について紹介する。

3. 電子線架橋によるポリ乳酸ゲル (50分)

住友電気工業(株)研究統轄部 金澤 進一

電子線で架橋させたポリ乳酸は、高分子ゲルとして様々なユニークな特性を持つ。T_g (ガラス転移温度)以上の温度で可塑剤等によってゲル膨潤する性質を利用した柔軟化材料は、エラストマー様の弾性を示し、ソフト塩比等の代替材料として期待される。実用化に向け、寸法が変わる、強度が弱いといったゲルの欠点を、ナノコンポジット化技術を応用した高剪断 2 軸混合によって改善する方法等を紹介する。

4. がん-ホウ素中性子捕捉療法の最近の進歩 (50分)

大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科 教授 切畑 光統

がん-ホウ素中性子捕捉療法 (BNCT) は、その原理の発見から 70 有余年を経て、ようやく飛躍の時期を迎えている。ここでは、BNCT の基盤となる腫瘍集積性を示す¹⁰B-ホウ素化合物に焦点を当て、ホウ素化合物が具備すべき性質、実用例、次世代型 DDS (薬物輸送システム) 等について紹介する。

第2部 技術交流会 17:30～

主催 : (社)大阪ニュークリアサイエンス協会

日時 : 2010年9月3日(金) 13:30 ~ 19:00

場所 : 住友クラブ(裏面参照)

第1部参加費 : 6,000円 但し、協会会員及びUV/EB会員 3,000円

大学・公設研究機関 2,000円、

放射線科学研究会会員・学生 無料

第2部参加費 : 3,500円

第45回 UV/EB 研究会 平成22年9月3日(金)13:30~19:00

研究会参加申し込み票

(宛先)大阪市中央区北久宝寺町2丁目3-6非破壊検査ビル5F

(社)大阪ニュークリアサイエンス協会

FAX:06-6262-6541, TEL:06-6262-6540, e-mail: onsa-ofc@nifty.com

*お手数ですが、それぞれの出欠、どちらかに を付け、FAXでお申込み下さい。

*e-mailの可能な方はご連絡先にアドレスもお書き下さい。今後のご案内を差し上げます。

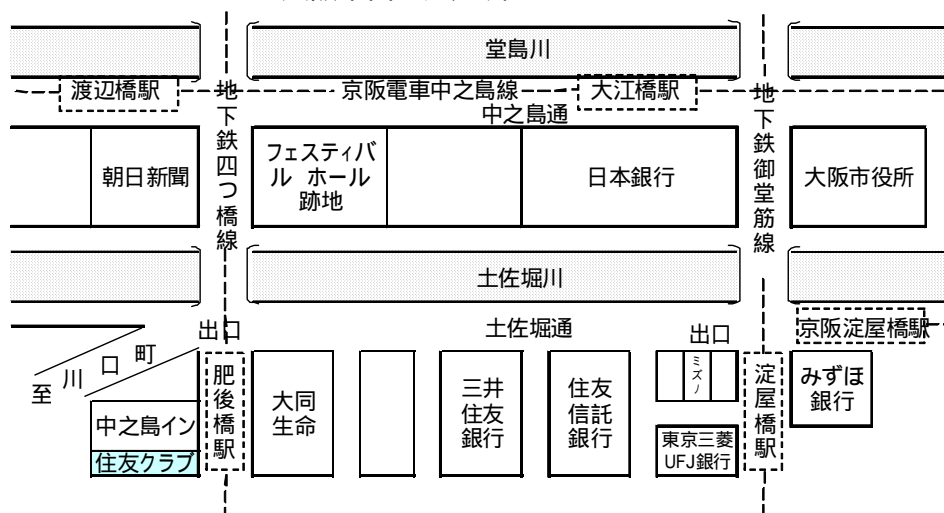
*お申込は準備の都合上なるべく早い目をお願いします。

なお、交流会ご出席のお申込を頂き、後日キャンセルされる場合は研究会の3日前までをお願いいたします。

ご氏名	ご連絡先(所属)	講演会	技術交流会
		出欠	出欠
		出欠	出欠
		出欠	出欠

研究会会場：住友クラブ

〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-13-10 TEL06-6443-1986



地下鉄四つ橋線肥後橋駅下車 出口よりすぐ

地下鉄御堂筋線淀屋橋駅下車 出口西へ徒歩5分

京阪電車中之島線渡辺橋駅下車7号出口より四つ橋筋を南へ徒歩3分

(7号出口は長い階段です。地上へはエスカレーターまたはエレベーターをご利用下さい)

駐車場設備がありませんので、車でのご来館はご遠慮下さい